

# 事業報告書

学校法人 永原学園  
理事長 福元文香

## 目次

教育理念「あすなろう」-----	2
建学の精神-----	2
永原学園の沿革-----	2
平成18年度 設置する学校・学部・学科等-----	4
当該学校・学部・学科等の入学定員、収容定員、学生数の状況	5
役員、教職員の概要-----	6
平成18年度の事業の概要-----	6
財務の概要-----	8
財産目録-----	11
監査報告書-----	13

## 教育理念「あすなろう」

「あすなろう」の由来について

「あすなろう」とは、翌檜（あすなろ）の木を指し、長い年月をかけて檜（ひのき）のような大木に成長する常緑の高木のことです。今は小さな苗木でも、あす（翌日の翌、明日）はひのき（檜）のように「大地にしっかりと根をおろし、亭亭とそびえ、馥郁と香りを放つ」大木になろうという願いを込めた言葉で、創立以来、本学園の教育理念となっています。

多くの困難を乗り越え、明日への希望を抱き辛抱強く生き抜くことが自己の才能を開花させることに繋がるという自己啓発の重要性を説いています。

創設者永原マツヨ先生は、あすなろの木をこよなく愛し、高い想いを託して教育に邁進した。あすなろう精神という言葉は、永原学園では頻繁に用いられる。

## 建学の精神

高度の知識を授け、人間性の高揚を図り、専門知識と応用技術をもって社会に貢献し、世界文化の向上と人類福祉に寄与する人物を養成する。

学園の伝統と教育経験から得た「あすなろう」を基本精神として、学園全体が一丸となって、真理の探求と人間性との調和に努める。

## 永原学園の沿革

- |       |    |  |
|-------|----|--|
| 昭和21年 | 9月 | 佐賀栄養専門学院設立   |
| 昭和28年 | 4月 | 佐賀栄養専門学校創立<br>栄養士養成施設として厚生大臣指定   |
| 昭和29年 | 3月 | 準学校法人 永原学園設立認可(私立学校法第64条第4項の法人、所轄庁 佐賀県知事)<br>(注) 準学校法人: 私立学校法施行規則第6条第1項第6号 |
| 昭和33年 | 4月 | 佐賀保育専門学校開設   |
| 昭和34年 | 4月 | 佐賀調理専修学校開設   |
| 昭和38年 | 1月 | 学校法人 永原学園 認可(私立学校法第3条の学校法人、所轄庁 文部大臣)                                       |
| 昭和38年 | 4月 | 佐賀短期大学開設 食物栄養科設置(入学定員80名)  |

- 昭和39年 4月 佐賀短期大学 被服科増設(入学定員50名)
- 昭和40年 4月 佐賀短期大学 保育科増設(入学定員100名)  
保母養成施設として厚生大臣指定
- 昭和42年 4月 佐賀短期大学 専攻科被服専攻増設(入学定員20名)
- 昭和42年 4月 佐賀短期大学附属三光幼稚園開園
- 昭和42年 4月 佐賀製菓専修学校開設
- 昭和43年 4月 佐賀家政大学開設 家政学部家政学科設置(入学定員100名)
- 昭和44年 4月 佐賀家政大学 家政学部家政学科に家政学専攻と管理栄養士専攻を設置  
管理栄養士養成施設として厚生大臣指定
- 昭和49年 4月 佐賀家政大学 家政学部社会福祉学科増設(入学定員30名)
- 昭和49年 6月 佐賀家政大学を「西九州大学」に名称変更
- 昭和52年 4月 西九州大学家政学科を「食物栄養学科」に、家政学専攻を「食物栄養学専攻」に名称変更
- 昭和53年 4月 佐賀調理専修学校調理専門課程及び調理高等課程認可
- 昭和53年 4月 佐賀調理専修学校を「佐賀調理専門学校」に、佐賀製菓専修学校を「佐賀製菓学校」に名称変更
- 昭和56年 4月 佐賀短期大学被服科を「家政科」に、保育科を「幼児教育科」に名称変更
- 昭和63年 4月 佐賀短期大学食物栄養科を「食物栄養学科」に、家政科を「生活福祉学科」に、幼児教育科を  
「幼児教育学科」に名称変更  
佐賀短期大学生活福祉学科 介護福祉士養成施設として厚生大臣指定
- 平成元年 4月 佐賀短期大学 専攻科福祉専攻増設(入学定員30名)  
介護福祉士養成施設として厚生大臣指定
- 平成6年 3月 佐賀短期大学 健康福祉・生涯学習センター設置
- 平成6年 9月 西九州大学 健康福祉実践センター設置
- 平成7年 2月 佐賀短期大学専攻科食物栄養専攻 学位授与機構認定
- 平成7年 4月 佐賀短期大学 専攻科食物栄養専攻増設(入学定員30名)  
栄養士養成施設として厚生大臣指定
- 平成10年 4月 西九州大学社会福祉学科編入学定員設定(3年次編入学定員20名)
- 平成10年 12月 西九州大学 大学院健康福祉学研究科設置認可(入学定員8名)
- 平成11年 4月 西九州大学 大学院健康福祉学研究科設置
- 平成11年 4月 佐賀調理製菓専門学校開設 { 調理師科入学定員 昼間・夜間部80・40名 }  
製菓衛生師科 " " 40・40名
- 平成11年 4月 西九州大学福祉医療専門学校開設(福祉医療科入学定員40名)
- 平成11年 12月 佐賀調理専門学校廃止  
佐賀製菓学校廃止

- 平成12年 4月 西九州大学家政学部「食物栄養学科食物栄養学専攻と管理栄養士専攻」廃止  
「食物栄養学科」とする(管理栄養士養成)(入学定員90名)  
西九州大学家政学部社会福祉学科 入学定員の増員、臨時的定員を恒常化(入学定員140名)
- 平成13年 4月 西九州大学家政学部「健康栄養学科」設置(入学定員130名)、食物栄養学科募集停止
- 平成13年 4月 西九州大学家政学部を「健康福祉学部」に名称変更
- 平成14年 4月 三光幼稚園定員変更(収容定員400名)
- 平成14年 4月 西九州大学健康福祉学部社会福祉学科介護福祉コース  
介護福祉養成施設として文部科学大臣、厚生労働大臣指定
- 平成16年 4月 佐賀短期大学「くらし環境学科」設置(入学定員50名)
- 平成17年 10月 佐賀調理製菓専門学校調理師科夜間部定員変更(入学定員80名)
- 平成18年 4月 佐賀短期大学幼児教育学科を「幼児保育学科」に名称変更及び定員変更(入学定員110名)
- 平成18年 4月 佐賀短期大学くらし環境学科定員変更(入学定員30名)
- 平成18年 4月 西九州大学福祉医療専門学校福祉医療科募集停止
- 平成19年 4月 西九州大学リハビリテーション学部リハビリテーション学科設置  
(入学定員80名 理学療法学専攻40名・作業療法学専攻40名)
- 平成19年 4月 佐賀短期大学附属三光保育園開園
- 平成19年 4月 佐賀短期大学附属三光幼稚園及び佐賀短期大学附属三光保育園「認定こども園」認定

◎ 平成18年度 設置する学校・学部・学科等

① 西九州大学

大学院 健康福祉学研究科  
健康福祉学部 健康栄養学科  
社会福祉学科

② 佐賀短期大学

食物栄養学科 生活福祉学科  
幼児保育学科 くらし環境学科

③ 佐賀短期大学附属三光幼稚園

④ 佐賀調理製菓専門学校

調理専門課程 製菓一般課程

⑤ 西九州大学福祉医療専門学校

社会福祉専門課程

◎ 当該学校・学部・学科等の入学定員、収容定員、学生数の状況

(学生数の状況は平成18年5月1日現在)

(単位:人)

学 校 名	学 部 ・ 学 科 等	収容定員	入学定員	平成18年 度入学者	学 生 数
西九州大学	大学院	16	8	13	31
	健康福祉学部				
	健康栄養学科	520	130	144	534
	社会福祉学科	600	160	167	723
	計	1,136	298	324	1,288
佐賀短期大学	食物栄養学科	160	80	77	162
	生活福祉学科	140	70	45	104
	幼児保育学科	180	90	124	251
	くらし環境学科	100	50	7	20
	福祉専攻	30	30	24	24
	食物栄養専攻	20	10	3	9
	計	630	330	280	570
佐賀短期大学附属三光幼稚園		400	120	130	354
佐賀調理製菓専門学校	調理専門課程	240	160	32	116
	製菓一般課程	80	80	26	37
	計	320	240	58	153
西九州大学福祉医療専門学校	社会福祉専門課程	80	40	0	12

※西九州大学社会福祉学科の入学定員は3年次編入学20名を含みます。

※佐賀調理製菓専門学校調理専門課程の入学定員は夜間(10/1付)入学定員80名を含みます。

※西九州大学福祉医療専門学校は平成18年度より募集停止しているため学生数は2年次のみです。

【参考】当該学校・学部・学科等の入学定員、収容定員、学生数の状況

(学生数の状況は平成19年5月1日現在)

(単位:人)

学 校 名	学 部 ・ 学 科 等	収容定員	入学定員	平成19年 度入学者	学 生 数
西九州大学	大学院	16	8	10	22
	健康福祉学部				
	健康栄養学科	520	130	138	540
	社会福祉学科	600	160	158	694
	リハビリテーション学部	320	80	73	73
	計	1,456	378	379	1,329
佐賀短期大学	食物栄養学科	160	80	61	139
	生活福祉学科	140	70	38	84
	幼児保育学科	180	110	132	252
	くらし環境学科	100	30	8	16
	福祉専攻	30	30	19	19
	食物栄養専攻	20	10	5	9
	計	630	330	263	519
佐賀短期大学附属三光幼稚園		400	120	131	351
佐賀調理製菓専門学校	調理専門課程	240	160	123	118
	製菓一般課程	80	80	18	18
	計	320	240	141	136
佐賀短期大学附属三光保育園		60	60	47	47

※西九州大学社会福祉学科の入学定員は3年次編入学20名を含みます。

※西九州大学リハビリテーション学部は平成19年4月開設のため、学生数は1年生のみの数です。

※佐賀調理製菓専門学校調理専門課程の入学定員は夜間(10/1付)入学定員80名を含みます。

◎ 役員、教職員の概要

① 理事・監事・評議員数(平成18年5月1日現在)

(単位:人)

	定員	現員
理事	7~9	7
監事	2	2
評議員	15~19	15

② 教職員数(平成18年5月1日現在)

(単位:人)

	教員		教員計	職員		職員計	教職員計
	専任	非常勤		専任	非常勤		
西九州大学	61	102	163	31	16	47	210
佐賀短期大学	41	109	150	23	20	43	193
佐賀短期大学附属三光幼稚園	19	8	27	2	8	10	37
佐賀調理製菓専門学校	9	16	25	2	0	2	27
西九州大学福祉医療専門学校	2	14	16	1	0	1	17
法人事務局	0	0	0	10	1	11	11
合計	132	249	381	69	45	114	495

\* 平成18年度の事業の概要

1. 法人事務局

\* 1,076,562千円

西九州大学 リハビリテーション棟を新築し、あわせて備品等の購入をしました。

建物(構築物含む)788,200千円 備品 272,907千円 図書 15,455千円

建物 鉄筋コンクリート造 陸屋根 6階建 4,394.28㎡

\* 195,934千円

佐賀短期大学附属三光保育園の園舎を新築し、あわせて備品の購入をしました。

建物(構築物含む)162,322千円 土地 19,100千円 備品 14,486千円

その他 26千円

建物 鉄骨造 合金メッキ鋼板ぶき 2階建 714.95㎡

2. 西九州大学

\* 情報処理実習室等のサーバー機器等の購入を行いました。文部科学省へ私立大学等研究設備等補助金の申請を行い7,836千円の補助決定を受けました。(25,000千円)

\* 平成19年4月よりリハビリテーション学部の学生増と食堂の業者委託をするため学生食堂の改修を行いました。(5,643千円)

\* 学生送迎用のスクールバスの買い換えを行いました。(5,590千円)

\* 西九州大学は財団法人大学基準協会の第三者評価を受け、平成19年3月13日付にて適合しているものと承認されました。

【参考】※平成19年4月1日付

- \* 西九州大学 リハビリテーション学部 リハビリテーション学科

収容定員 320人 入学定員 80人

文部科学大臣あて平成18年6月30日付にて寄附行為変更認可申請及びリハビリテーション学部設置認可申請、養成施設の申請を行い、それぞれ平成18年11月30日付にて認可を受けました。

3. 佐賀短期大学

- \* 情報設備の充実を図るため、演習室や研究室のコンピュータ約110台の入替えを行いました。(24,900千円)
- \* 文部科学省へ平成18年度私立大学等研究設備等補助金の申請を行い8,207千円の補助決定を受けました。
- \* 平成18年度大学教育高度化推進特別経費の申請を行い採択を受けましたので、教員・学生が韓国釜山女子大学を訪問し、異文化体験交流を実施しました。
- \* 佐賀短期大学は平成18年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」に採択されました。

事業名称: 県内全短大連携による幼児期からの環境教育

4. 佐賀短期大学附属三光幼稚園

- \* 園児送迎用のスクールバスの買い換えを行いました。
- \* 創立40周年記念誌を製作しました。800冊

5. 佐賀短期大学附属三光保育園

【参考】※平成19年4月1日付

- \* 佐賀短期大学附属三光保育園

収容定員 60人

文部科学大臣あて平成19年2月2日付にて寄附行為変更認可申請を行い、平成19年3月30日付にて認可を受けました。

佐賀県知事あて平成18年12月8日付にて設置認可申請を行い、平成19年3月28日付にて認可を受けました。

6. 佐賀短期大学附属三光幼稚園

佐賀短期大学附属三光保育園

【参考】※平成19年4月1日付

- \* 認定こども園佐賀短期大学附属三光幼稚園
- 認定こども園佐賀短期大学附属三光保育園

佐賀県知事あて平成19年2月28日付認定こども園認定申請を行い、平成19年3月28日付にて認定を受けました。

## \* 財務の概要

平成18年度の予算の執行状況についてその概況を報告します。

(1)資金収支計算、(2)消費収支計算、(3)貸借対照表について、その主な内容を報告します。

### (1) 資金収支計算

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,023,786,000	2,027,607,250	△ 3,821,250
手数料収入	31,757,000	34,317,700	△ 2,560,700
寄付金収入	908,000	1,338,100	△ 430,100
補助金収入	260,515,000	309,907,931	△ 49,392,931
国庫補助金収入	220,000,000	259,112,000	△ 39,112,000
地方公共団体補助金収入	40,515,000	50,795,931	△ 10,280,931
資産運用収入	67,878,000	71,035,815	△ 3,157,815
資産売却収入	797,879,177	797,879,177	0
事業収入	35,000,000	45,676,633	△ 10,676,633
雑収入	33,930,000	32,155,755	1,774,245
前受金収入	407,300,000	444,919,000	△ 37,619,000
その他の収入	15,807,352	15,807,352	0
資金収入調整勘定	△ 403,360,500	△ 422,588,740	19,228,240
前年度繰越支払資金	1,891,917,823	1,891,917,823	
収入の部合計	5,163,317,852	5,249,973,796	△ 86,655,944

(支出の部)

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,484,000,000	1,463,550,707	20,449,293
教育研究経費支出	341,225,000	303,625,659	37,599,341
管理経費支出	162,315,000	143,890,008	18,424,992
施設関係支出	1,054,690,000	1,017,201,180	37,488,820
設備関係支出	450,552,000	419,948,838	30,603,162
資産運用支出	631,258,987	631,258,987	0
その他の支出	15,305,380	15,305,380	0
(予備費)	35,000,000		35,000,000
資金支出調整勘定	△ 14,700,000	△ 11,941,960	△ 2,758,040
次年度繰越支払資金	1,003,671,485	1,267,134,997	△ 263,463,512
支出の部合計	5,163,317,852	5,249,973,796	△ 86,655,944

### 資金収支

- **資金収支計算書とは**、学校法人のその会計年度の諸活動に対応したすべての収入及び支出の内容と、その年度の支払資金(現金及びいつでも引き出すことのできる預貯金)の収入及び支出の動きの結果を明らかにするためのものです。
- **前受金収入は**、平成19年度入学する学生等から受入れた入学金や授業料です。また資金収入調整勘定とは、前受金として前年度にすでに受入れている金額や今年度に未収入となっている金額を差引きし、資金の調整をするものです。
- **施設関係支出は**、土地や建物、構築物などを取得するための支出です。
- **設備関係支出は**、教育備品、管理備品、図書などを取得するための支出です。
- **資産運用支出は**、有価証券の購入や減価償却などの引当に充当する積立金などです。

## (2) 消費収支計算

(消費収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	2,023,786,000	2,027,607,250	△ 3,821,250
手数料	31,757,000	34,317,700	△ 2,560,700
寄付金	2,408,000	6,536,112	△ 4,128,112
補助金	260,515,000	309,907,931	△ 49,392,931
国庫補助金	220,000,000	259,112,000	△ 39,112,000
地方公共団体補助金	40,515,000	50,795,931	△ 10,280,931
資産運用収入	67,878,000	71,035,815	△ 3,157,815
資産売却差額	60,000	56,987	3,013
事業収入	35,000,000	45,676,633	△ 10,676,633
雑収入	33,930,000	32,155,755	1,774,245
帰属収入合計	2,455,334,000	2,527,294,183	△ 71,960,183
基本金組入額合計	△ 1,578,502,000	△ 1,510,737,719	△ 67,764,281
消費収入の部合計	876,832,000	1,016,556,464	△ 139,724,464

(消費支出の部)

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	1,514,270,520	1,479,410,346	34,860,174
教育研究経費	584,895,000	547,168,767	37,726,233
管理経費	174,565,000	155,094,197	19,470,803
資産処分差額	370,000	22,196	347,804
(予備費)	270,520 34,729,480		34,729,480
消費支出の部合計	2,308,830,000	2,181,695,506	127,134,494
当年度消費支出超過額	1,431,998,000	1,165,139,042	
前年度繰越消費収入超過額	1,421,338,911	1,421,338,911	
翌年度繰越消費支出超過額	10,659,089		
翌年度繰越消費収入超過額		256,199,869	

### 消費収支

- ・ **消費収支計算書とは**、学校法人のその年度の収益として処理する収支及びその年度の費用として処理する支出の内容及び均衡の状態を明らかにするためのものです。
- ・ **学生生徒納付金は**、学生生徒等が納める授業料などの納付金のことです。
- ・ **補助金は**、国や県からの経常費補助金や特別補助金です。
- ・ **資産運用収入は**、有価証券の配当金、定期預金の利息です。
- ・ **人件費とは**、教職員に支払われる給与等、所定福利、退職給与引当などです。
- ・ **教育研究経費は**、学生生徒等や教育職員の教育研究のために支出する経費です。
- ・ **管理経費は**、学生募集や広報などの事務的な経費です。
- ・ 教育研究経費にも管理経費にも減価償却費を含みます。
- ・ **帰属収入とは**、学校法人の負債とならない(借入金のように返済を求められることなど)本来的に学校法人に帰属する収入のことです。
- ・ **基本金とは**、学校法人がその諸活動の計画に基づき、必要な資産を継続的に保持するため維持すべきものとして帰属収入から組入れたものです。
- ・ 帰属収入から消費支出を差引いたものを帰属収支差額といいますが、平成18年度は345,599千円帰属収入超過となりました。

## (3) 貸借対照表

平成19年3月31日

## 資産の部

(単位:円)

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	10,559,130,760	9,479,776,058	1,079,354,702
有 形 固 定 資 産	6,505,834,889	5,318,104,027	1,187,730,862
土 地	663,275,903	644,175,903	19,100,000
建 物	4,512,183,227	3,701,821,116	810,362,111
その他の有形固定資産	1,330,375,759	972,107,008	358,268,751
その他の固定資産	4,053,295,871	4,161,672,031	△ 108,376,160
流 動 資 産	1,648,822,224	2,307,323,530	△ 658,501,306
現 金 ・ 預 金	1,267,134,997	1,891,917,823	△ 624,782,826
その他の流動資産	381,687,227	415,405,707	△ 33,718,480
資 産 の 部 合 計	12,207,952,984	11,787,099,588	420,853,396

## 負債の部

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	734,517,895	718,658,256	15,859,639
その他の固定負債	734,517,895	718,658,256	15,859,639
流 動 負 債	456,860,960	397,465,880	59,395,080
その他の流動負債	456,860,960	397,465,880	59,395,080
負 債 の 部 合 計	1,191,378,855	1,116,124,136	75,254,719

## 基本金の部

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	9,818,374,260	8,447,636,541	1,370,737,719
第 2 号 基 本 金	700,000,000	560,000,000	140,000,000
第 3 号 基 本 金	100,000,000	100,000,000	0
第 4 号 基 本 金	142,000,000	142,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	10,760,374,260	9,249,636,541	1,510,737,719

## 消費収支差額の部

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	256,199,869	1,421,338,911	△ 1,165,139,042
消費収支差額の部合計	256,199,869	1,421,338,911	△ 1,165,139,042
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	12,207,952,984	11,787,099,588	420,853,396

## 貸借対照表

- 有形固定資産が1,187百万円増となりましたが、西九州大学リハビリテーション学部関係、三光保育園関係が主なものです。
- 流動資産の減は現金、預金の減によるものです。
- 資産の部の合計は420百万円増になりました。
- 流動負債が59百万円増は前受金の増によるものです。
- 資産の部合計から負債の部合計を差引いた純資産は11,016百万円となり、345百万円増となりました。

# 財 産 目 録

平成19年3月31日現在

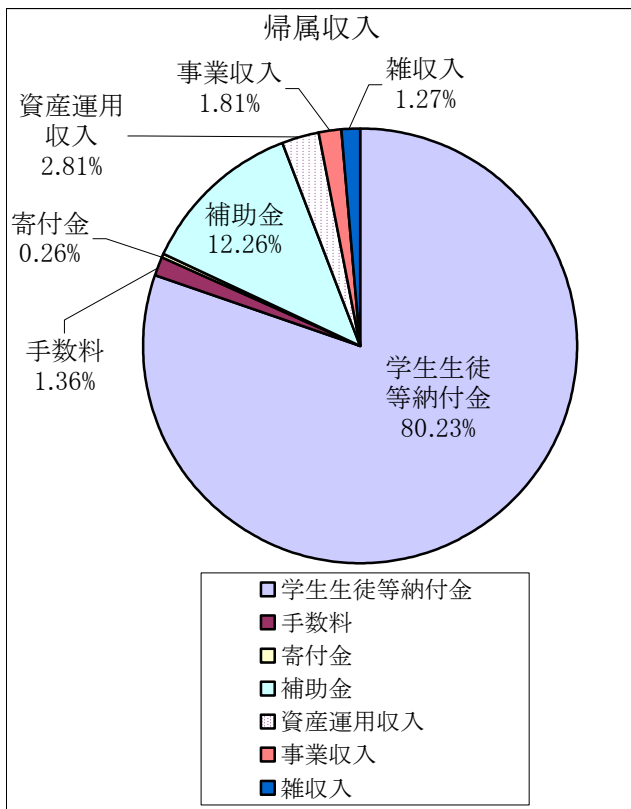
佐賀市神園三丁目18番15号

学校法人 永原学園

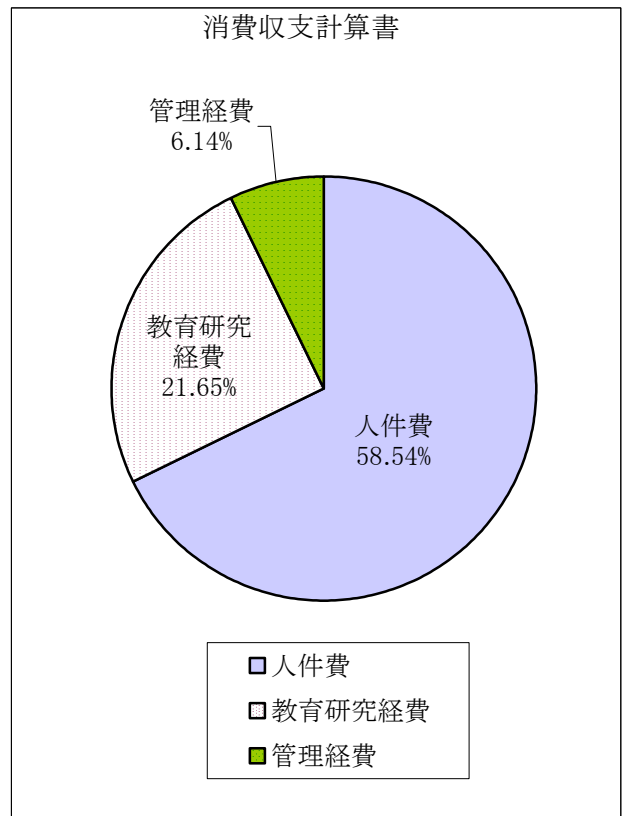
理事長 福元文香

I 資産総額		12,207,952,984 円
1 基本財産	金	6,511,240,433 円
内 2 運用財産	金	5,696,712,551 円
[ 3 収益事業用財産	金	0 円]
II 負債総額	金	1,191,378,855 円
III 正味財産	金	11,016,574,129 円

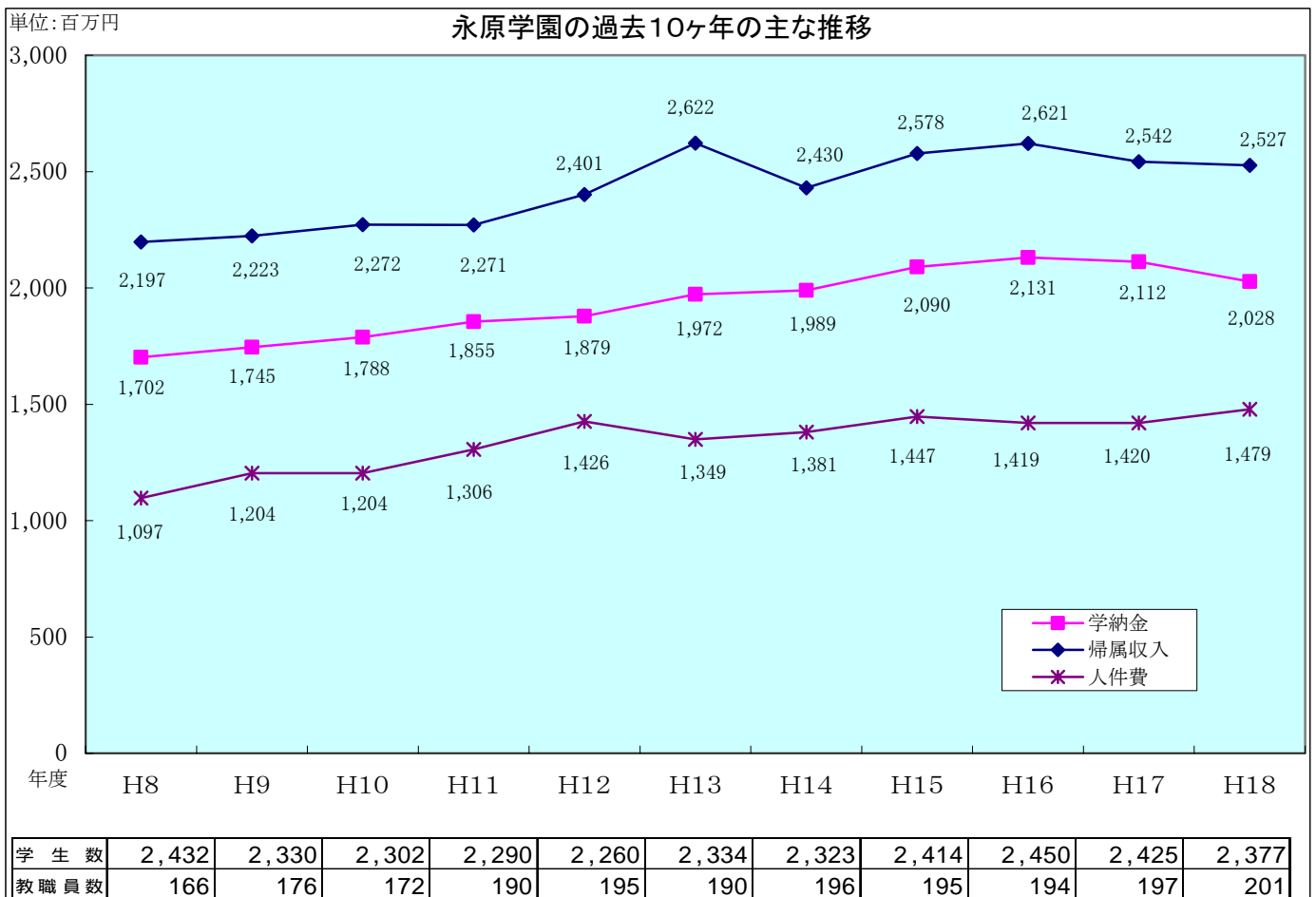
科 目	年度末
1 資産額	
(1) 基本財産	
土地	130,718 m <sup>2</sup> 663,275,903 円
建物	39,129 m <sup>2</sup> 4,512,183,227 円
図書	118,796 冊 383,048,655 円
教具・校具・備品	23,297 点 722,194,377 円
構築物	212,600,077 円
車両	15 台 12,532,650 円
電話加入権	44 本 3,321,281 円
施設利用権	2,084,263 円
小 計	6,511,240,433 円
(2) 運用財産	
現金・預金	1,267,134,997 円
積立金	減価償却引当特定資産 外 3,149,372,383 円
有価証券	1,239,776,931 円
未収入金	退職金財団交付金 外 40,428,240 円
小 計	5,696,712,551 円
合 計	12,207,952,984 円
2 負債額	
(1) 固定負債	
退職給与引当金	734,517,895 円
(2) 流動負債	
前受金	444,919,000 円
未払金	退職金財団掛金 外 11,941,960 円
合 計	1,191,378,855 円



帰属収入のうち80%を学納金がしめており、学生数の減が直接収入にひびきます。補助金は経常費補助金は減になりましたが、特別補助金の増があり例年程度になりました。



消費支出のうち半分以上の58.5%を人件費がしめており年々増加傾向です。管理経費は前年度より約26百万程度多くかかりましたが、リハビリテーション学部の立上げのための経費増の分です。各科目の構成比率は帰属収入を100として計算しております。



# 監 査 報 告 書

平成19年5月14日

学校法人 永原学園  
理事長 福元文香 殿  
評議員 会議長 殿

学校法人 永原学園  
監事 峰 悦 男  
監事 大塚 正道

私たちは、学校法人永原学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の平成18年度(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(貸借対照表、資金収支計算書及び消費収支計算書)を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上